

基本情報

Tube China 2016

第7回中国国際管材製造加工・技術展

www.tubechina.net



中国経済の中心都市・上海で2004年にスタートを切った『Tube China』は、同時開催の『wire China』とともに歴史と実績を積み重ね、中国・東アジアで業界をリードする専門メッセへと成長して参りました。前回・2014年開催には、449社が出展、来場数はwire Chinaとの合算で世界84か国・38,834超を記録し、大盛況のうちに幕を閉じました。

ダイナミックな中国市場、そしてアジアの貴社ビジネス戦略のひとつとして、「Tube China 2016」への出展をぜひご検討下さい。

開催概要

会期	2016年9月26日(月)～29日(木) 9時～16時30分 / 最終日は16時まで	(開催周期＝隔年)
会場	上海新国際博覧中心(SNIEC / 中国・上海)	
入場制限	業界関係者のみ(登録制)	

同時開催

[wire China 2016](#) - 第7回中国国際ワイヤー産業展

主催

メッセ・デュッセルドルフ・上海 中国国際貿易促進委員会・冶金分会 メッセ・デュッセルドルフ

後援

国際管材工業会(ITA)
中国非鉄金属工業会(CNIA)
中国特殊鋼協会 ステンレス分会
中国鉄鋼工業会(CISA)
中国鉄骨造協会 鋼管分会、同ロールフォーミング分会

出展料(RMB 建て)

お申し込み期限は **2016年5月31日(火)**

スペースのみ(18m²～) RMB 2,422/m² パッケージブース込(12m²～) RMB 2,672/m²
共同出展料 RMB 6,513/1社

出展料の25%は申込時、残り75%は2016年5月31日までにお支払頂けます。

Tube China 2016 出展お申込書、12m²ご出展時のお見積もりなど各種お問い合わせは[こちら](#)から

出展対象製品・技術

各種管材製品・原材料、チューブ・パイプ製造機械、改造・復元機械、加工技術工具・補助材料、パイプライン・油井管(OCTG)技術、プロファイル・製造機械、測定・制御・検査技術、通商・卸 ほか

来場対象

チューブ・パイプ、自動車部品、電気、石油・ガス、化学、建設・建築、鉄鋼・非鉄金属、エネルギー・水供給、熟練工、研究開発、サービス、大学、業界団体 など

前回(2014年)開催実績

ポストショーレポート(英語)は[こちら](#)

出展数 449社 来場数 84か国・38,834人(中国国外9%) ※来場者数同時開催『Tube China』との合算

過去開催主な出展日本企業 兼房(株)、日下部電機(株)、山王鐵工(株)、(株)山陽精機、天龍製鋸(株)、(株)中田製作所 など

メッセ・デュッセルドル夫グループ主催『Tube』展一覧

Tube 2016	2016年4月4日～8日(デュッセルドルフ)
Tube Russia 2016	2016年6月6日～9日(モスクワ)
Tube China 2016	2016年9月26日～29日(上海)
Tube India International 2016	2016年10月5日～7日(ムンバイ)
Tube Arabia 2017	2017年1月(予定)(ドバイ)
Tube Southeast ASIA 2017	2017年9月(予定)(バンコク)
TUBOTECH 2017	2017年10月(予定)(サンパウロ)



《お問い合わせ先》

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート7F
Tel.: 03-5210-9951 • Fax: 03-5210-9959 • www.messe-dus.co.jp